



G C A T株式会社との S u s t a i n a b l e S E E D S評価付き融資契約の締結について

2026年9月28日

株式会社 十六銀行

十六フィナンシャルグループの株式会社十六銀行（頭取 種村 京平、以下「当行」といいます。）は、G C A T株式会社（代表取締役社長 栗林 昌彦、以下「G C A T」といいます。）と、S u s t a i n a b l e S E E D S（※1）評価付き融資契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせします。

「S u s t a i n a b l e S E E D S」は、適用可能な国際原則（※2）が存在しない領域においてもE S G金融の品質を担保し、そのすそ野拡大に貢献することを目的に、株式会社格付投資情報センター（代表取締役社長 吉田 透、以下「R & I」といいます。）が提供する新たな評価サービスであり、持続可能な社会の実現に資する金融商品やそれに関連する取組みを対象としています。

今回調達された資金は、G C A Tが推進する「地方における文化・芸術へのアクセス機会の創出」に向けた文豪カフェの新築・改装資金に充当されます。同施設は、地域の学生や若年層を中心に文化・芸術・学術に触れる機会を創出するとともに、歴史的・文化的資産の保存・再活用を通じて、地域における文化交流・知的交流の促進に大きく貢献するものです。

なお、本契約にあたり取得したR & Iの「S u s t a i n a b l e S E E D S」において、金融機関を除く一般事業者向けの評価が付与されるのは全国で初となります。

当行は、サステナブルファイナンスの取組みを通じて事業者さまと共通価値の創造をはかり、ともに持続的な成長を目指してまいります。

（※1）SEEDS = Sustainable Engagement Evaluation & Diagnostic System

（※2）グリーンボンド原則をはじめとするサステナブルファイナンスの品質や信頼性を担保するための基準を定める指針

記

1. 案件概要

融資金額	100百万円
資金使途	設備資金(滋賀県彦根市にて運営する文豪カフェの新築・改装資金)

2. 企業概要

所在地	岐阜県不破郡垂井町1783番地5
事業内容	バイオ医薬品開発・ライセンス事業、芸術・文化事業、開発輸入・販売事業
設立	2016年8月
資本金	90百万円

3. 本契約の取組意義

G C A Tは、バイオ医薬品事業を本業としつつ、「知のプラットフォームの創出」をサステナビリティ方針に掲げ、地域における文化・芸術事業を展開しています。

今回の調達資金は、G C A Tが推進する「地方における文化・芸術へのアクセス機会の創出」に向けた文豪カフェの新築・改装資金に充当されます。

G C A Tは、歴史的建造物の保全・活用や、無料の文学イベント等の開催を通じ、地域の学生や若年世代が気軽に文化・学術に触れ合える拠点づくりを目指します。

4. 「Sustainable SEEDS」評価について

金融庁の「インパクト投資（インパクトファイナンス）に関する基本的指針」、環境省の「インパクトファイナンスに関する基本的考え方」および「ESG地域実践金融ガイド」などを踏まえ、環境や社会の課題解決を後押しするESG金融の望ましいあり方や市場の標準に沿って、サステナビリティ目標の実現に向けた環境面や社会面などで有益な取組みを対象として、独立して客観的な立場から評価します。

以 上

【ご照会先：十六フィナンシャルグループ（広報） TEL 058-266-2511】